

キツネ駆虫薬散布のお知らせ

この度、田中学園立命館慶祥小学校、西岡中央公園、札幌大学が協働で、敷地内に生息するキツネの体内からエキノコックスをなくすため、エキノコックス用駆虫薬（以下、ベイト）を散布することとなりました。

ベイトを食べてもキツネの生命や健康に害はありません。また、犬や猫、人間が誤って食べてしまっても健康に影響はありません。

ベイトは敷地境界や樹林地内に定期的に散布する予定です。

皆様のご理解とご協力のほど、よろしくお願い致します。

キツネ駆虫薬（ベイト）のこと

ベイトは駆虫薬を混ぜた固形状のエサのことです。約 3cm のキューブ型で、駆虫薬（プラジクアンテル 約 50mg 含：動物や人にも使用される）・魚粉・油脂類のみを原料にしています。

このベイトを食べる事でキツネの体内からエキノコックスを排出させ、感染を防ぎます。



約 3cm
↑ 散布するベイト

エキノコックス症について

エキノコックス症とは、エキノコックスと呼ばれる寄生虫の卵が、人の口から体内に入り、幼虫となって肝臓などに寄生し、肝機能障害などを起こす病気です。人の体内にエキノコックスの卵が入るのは、エキノコックスが寄生したキツネやそのフンに直接接触などの場合が考えられます。（札幌市 HP より）



ご注意ください

ベイトは敷地内の獣道などキツネが通りそうな場所に散布します。犬猫が食べてしまわないよう、必ずリードをつけ、放し飼いをしないようお願い致します。

もし、キツネが近寄ってきても、絶対に近づいたり、触れようとしないでください。

また、キツネを含め野生生物への餌付け行為はしないでください。

※ 散布は令和 3 年 10 月 15 日から毎月 1 回行っています。

お問合せ先：西岡公園管理事務所（582-0050）



西岡中央公園の下図の赤枠内に
毎月1回(12個程度)キツネ駆虫薬を散布しています。
散布範囲は、園路及び広場から2m以上離れたエリアと
なります。